

**PDCE 避雷針は、建築基準法に基づき、雷撃を受けた場合に雷電流を安全に地面に逃がすための「外部雷対策」の「受雷部」です。**



Lightning Suppression Systems

株式会社 落雷抑制システムズ

【本社】〒220-8144 横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー 44階 4406 電話：045-264-4110

【関西支社】〒530-0017 大阪市北区角田町 8-47 阪急グランドビル 20F 電話：06-7711-1821

落雷抑制

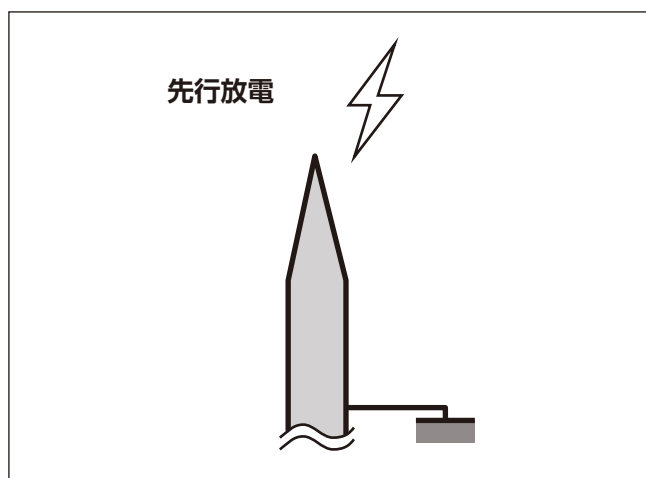
検索

<http://www.rakurai-yokusei.jp>

# 従来の避雷針との違い

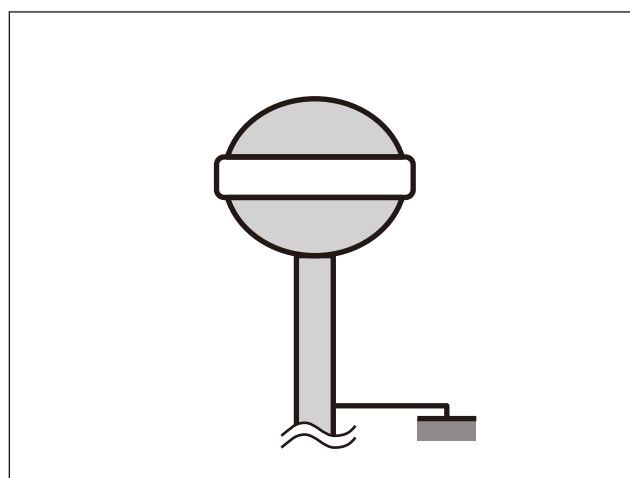
## 通常型避雷針

お迎え放電を発生させて全ての放電を捕捉しようとしています。  
そのために先端を尖らせています。



## PDCE 避雷針

お迎え放電を抑えることで雷電流をなるべく誘導しない。非常に大きな雷電流(注1)にしか反応しないように半球面の電極を備えます。



どちらの避雷針も、雷撃を受ければ、雷電流を安全に地面に流すことは同じです。  
雷電流は弱いものでもエレクトロニクス製品を破壊するのに十分強いのです。  
「さわらぬ神にたたりなし」。電気製品があふれる現代では雷電流を呼び寄せて良いことは一つもないからです。

注1：通常程度の落雷は2万～3万アンペアですが10万アンペアを超えるような強力な落雷ではPDCE 避雷針にも落雷することがあります。

注2：建築基準法により必要とされる場合には、建築基準法による保護範囲を厳守して下さい。

注3：保護範囲として、「高さ：水平距離＝1：5」は、建築基準法の適用でない場合にのみ期待値として用いて下さい。



Lightning Suppression Systems  
株式会社 落雷抑制システムズ

【本社】〒220-8144 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー44階 4406 電話：045-264-4110  
【関西支社】〒530-0017 大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20F 電話：06-7711-1821

落雷抑制

検索

<http://www.rakurai-yokusei.jp>